

Pioneer

マルチエンタテインメントプレーヤー

MEP-7000

DJSコントロールガイド

DJS

■ DJSコントロールガイド

本書を使ってMEP-7000をご使用になる前に、MEP-7000の取扱説明書（印刷物）の「安全上のご注意」、「設置上のご注意」、「接続のしかた」、「各部の名称と働き」、「DJソフトウェアを使用する」をよくお読みください。

MEP-7000をコンピュータに接続する前に、ドライバソフトウェアをコンピュータにインストールする必要があります。MEP-7000の取扱説明書の「ドライバソフトウェアについて」をご覧ください。

DJSをインストールし、あるいはご利用になるにあたっては、必ず「ソフトウェア使用許諾契約書」の条項をよくお読みください。DJSの「ソフトウェア使用許諾契約書」、「最低動作環境」、「インストールの手順」、「ユーザーズマニュアル（PDFファイル）」については、MEP-7000の取扱説明書の「ソフトウェアDJSについて」をご覧ください。

目次

1章 ノーマルスタイル

1-1	コンピュータに接続する	3
1-2	オーディオ出力を設定する	4
1-3	DJSの楽曲を選曲する	5
1-4	DJSの楽曲を演奏する	6

2章 マニピュレータスタイル

2-1	コンピュータに接続する	7
2-2	DJSのプレーヤーを操作する	8
2-3	DJSのリストを操作する	9
2-4	DJSのミキサーを操作する	10
2-5	DJSのエフェクターを操作する	11

3章 バージョンアップ

3-1	ユーザー登録する	12
3-2	ファームウェアをアップデートする	13

サポートサイトのご利用について	14
試用期間とユーザー登録について	14

- お客様が録音したものは、個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。CDなどから録音される音楽は、各国の著作権法ならびに国際条約で保護されています。また、録音した者自身が、それを合法的に使用する上でのすべての責任を負います。

※ PioneerおよびDJSは、パイオニア株式会社の登録商標または商標です。

※ Microsoft、Windowsは、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。

※ MPEG Layer-3音声圧縮技術は、Fraunhofer IISおよびThomson multimediaからライセンスを受けています。

本製品で付与されているライセンスは非商業的な個人目的での使用に限定され、商業目的（営利目的）でのリアルタイム放送（地上波、衛星放送、ケーブルテレビ、その他の媒体）、またはインターネット、イントラネット等のネットワークを利用したブロードキャストまたはストリーミング、あるいはペイオーディオ、オーディオオンデマンドアプリケーション等の電子コンテンツ配信システムで本製品を使用するライセンスを与えるものではなく、そのような権利を暗示するものでもありません。商業目的での使用には別途ライセンスが必要となります。

詳細については、<http://www.mp3licensing.com>をご覧ください。

※その他記載されている会社名および製品名等は、各社の登録商標または商標です。

1章 ノーマルスタイル

ノーマルスタイルでは、MEP-7000のコントロールユニットとMEP-7000のドライブユニットの両方を使用します。

MEP-7000をコンピュータに接続する前に、ドライバソフトウェアをコンピュータにインストールする必要があります。ドライバソフトウェアのインストールが完了するまでは、MEP-7000をコンピュータに接続しないでください。

ドライバソフトウェアのインストール方法については、MEP-7000の取扱説明書の「**ドライバソフトウェアについて**」をご覧ください。

MEP-7000を2台以上接続したとき

MEP-7000を2台以上接続しても、2台目以降のMEP-7000を使ってDJSを操作することはできません。

1-1 コンピュータに接続する

USBケーブルを使って、MEP-7000をコンピュータに接続します。

MEP-7000に付属している各種ケーブル、および、MEP-7000の各種ケーブル端子については、MEP-7000の取扱説明書の「**接続のしかた**」をご覧ください。

- 1 MEP-7000のドライブユニットの背面にあるリモートコントロール端子とMEP-7000のコントロールユニットの背面にあるリモートコントロール端子をリモートコントロール専用ケーブルで接続する。
- 2 MEP-7000のドライブユニットの背面にあるPC端子とコンピュータのUSBポートをUSBケーブルで接続する。
 - MEP-7000のコントロールユニットの背面にもPC端子がありますが、MEP-7000のコントロールユニットにコンピュータを接続した場合は使える機能が異なります。→ [「2章 マニピュレータスタイル」](#)
- 3 MEP-7000のドライブユニットの電源を入れてから、コンピュータを起動する。
 - あらかじめMEP-7000の電源を入れておいて、後からMEP-7000をコンピュータに接続することもできます。
 - あらかじめコンピュータを起動しておいて、後からMEP-7000の電源のオンや接続を行なうこともできます。
- 4 DJSを起動する。
 - DJSが起動すると【DJ Play】画面が表示されます。

！ 注意

ノーマルスタイル

ノーマルスタイルについては、MEP-7000の取扱説明書の「**DJソフトウェアを使用する**」をご覧ください。

DJSのバージョンアップ

MEP-7000とDJSを組み合わせて使用するためには、バージョン1.600以上のDJSが必要です。DJSのバージョンアップの方法については、DJSのユーザーズマニュアルをご覧ください。
→ [「サポートサイトのご利用について」](#)

！ 注意

DJSの起動

MEP-7000を接続して、電源を入れてからDJSを起動してください。

MEP-7000の取り外し

MEP-7000の取り外しや電源のオンオフを行なうときは、DJSを終了させてから行なってください。

1-2 オーディオ出力を設定する

DJSの【DJ Play】画面のオーディオ出力先をMEP-7000のドライブユニットのオーディオ出力端子（AとB）に設定してください。DJSを起動して、プリファレンスの【Mixer/サウンドカード】画面で設定します。

【DJ Play】画面のプレーヤーAのオーディオ出力先：

MEP-7000のドライブユニットのオーディオ出力端子Aに設定してください。

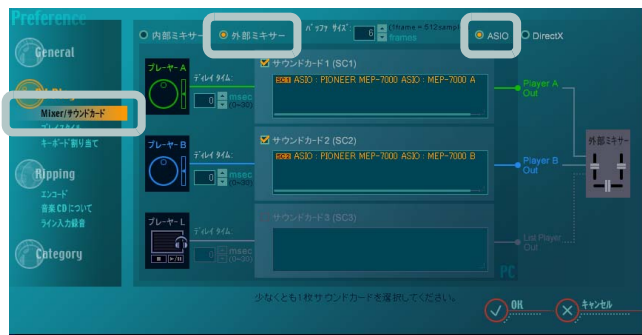
【DJ Play】画面のプレーヤーBのオーディオ出力先：

MEP-7000のドライブユニットのオーディオ出力端子Bに設定してください。

1 プリファレンスの【Mixer/サウンドカード】設定画面を開く。

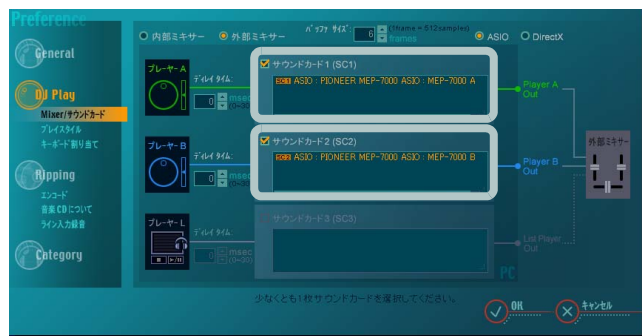
- プリファレンスの左側にある設定メニューで、[Mixer/サウンドカード]をクリックすると【Mixer/サウンドカード】設定画面が表示されます。

2 [外部ミキサー] をクリックしてから、[ASIO] をクリックする。



3 サウンドカードとしてMEP-7000のオーディオ出力端子を選択する。

- サウンドカード1(SC1):**
[サウンドカード1(SC1)]チェックボックスをクリックしてオンにしてから、[PIONEER MEP-7000 ASIO: MEP-7000 A]をクリックして選択します。
- サウンドカード2(SC2):**
[サウンドカード2(SC2)]チェックボックスをクリックしてオンにしてから、[PIONEER MEP-7000 ASIO: MEP-7000 B]をクリックして選択します。



- サウンドカードの選択:**
MEP-7000以外のオーディオデバイスをサウンドカードとして選択することもできます。この時、DJSの音声は選択したオーディオデバイスから出力され、MEP-7000のオーディオ出力端子からは出力されません。

4 [OK] をクリックする。

- [OK]をクリックすると【Mixer/サウンドカード】設定画面を閉じます。

メモ

DJSの設定変更

DJSの各種設定は、プリファレンスの各種設定画面で行ないます。
DJSのメニューで[File]をクリックして、[プリファレンス]をクリックします。

メモ

外部ミキサーとの接続

MEP-7000のドライブユニットのオーディオ出力端子（AとB）は、DJミキサーの音声入力端子にそれぞれ接続します。MEP-7000に付属しているオーディオケーブルの白のプラグは白いL(左)端子へ、赤のプラグは赤いR(右)端子へ接続してください。

内部ミキサーを選択した場合は

内部ミキサーを選択した場合は、MEP-7000のドライブユニットをオーディオ出力先（サウンドカード）として選択できません。

ASIOまたはDirectXの選択

MEP-7000のドライブユニットはASIOに対応しているので、ASIOを選択することを推奨します。

メモ

MEP-7000の出力端子

サウンドカード1（SC1）として [PIONEER MEP-7000 ASIO: MEP-7000 B] を選択することはできません。
サウンドカード2（SC2）として [PIONEER MEP-7000 ASIO: MEP-7000 A] を選択することはできません。

ディレイタイムの調整

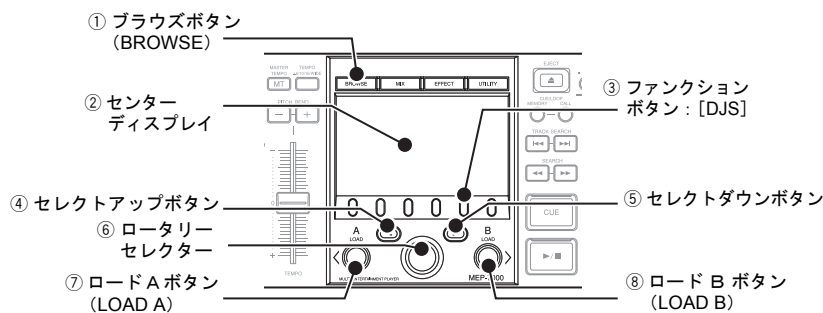
MEP-7000のドライブユニットを使用する場合は、ディレイタイムの調整は必要ありません。サウンドカード1（SC1）とサウンドカード2（SC2）のディレイタイムは、0 msecに設定します。

バッファサイズの調整

再生音が途切れる場合は、バッファサイズを大きくしてください。

1-3 DJSの楽曲を選曲する

MEP-7000を使って、DJSの【DJ Play】画面のトラックリストまたはプレイリストを操作することができます。



1 ブラウズボタン (BROWSE) を押してから、ファンクションボタンの [DJS] を押す。

- MEP-7000のセンターディスプレイに、【DJ Play】画面に表示されているトラックリストまたはプレイリストの楽曲のリストが表示されます。

2 トラックリストまたはプレイリストを操作する。

- MEP-7000のロータリーセクター、セレクトダウンボタン、セレクトアップボタンを使って、【DJ Play】画面に表示されているトラックリストまたはプレイリストを操作できます。

演奏したい楽曲に選択行を合わせる

MEP-7000の操作ボタン類	連動する【DJ Play】画面の機能
ロータリーセクター (回す)	右に回すと選択行が下へ移動します。 左に回すと選択行が上へ移動します。
セレクトダウンボタン (押す)	リストが閉じている場合は、リストが開きます。 リストが開いている場合は、列が右へ移動します。
セレクトアップボタン (押す)	リストが開いている場合は、列が左へ移動します。 左端の列まで移動した場合は、リストが閉じます。
ロータリーセクター (押す)	選択行がジャンルやアーティスト/アルバムなどのカテゴリにある場合は、選択したカテゴリの楽曲のリストが表示されます。 選択行が楽曲にある場合は、[CANCEL]、[LOAD A]、[LOAD B]の3つの選択肢がセンターディスプレイに表示されます。

3 演奏したい楽曲に選択行を合わせてから、ロードAボタンまたはロードBボタンを押す。

- ロードAボタン (楽曲のロード) :**
選択されている楽曲がDJSのプレーヤーAにロードされ、ドライブユニットのオーディオ出力端子AからDJSのプレーヤーAの音声が出力されます。
- ロードBボタン (楽曲のロード) :**
選択されている楽曲がDJSのプレーヤーBにロードされ、ドライブユニットのオーディオ出力端子BからDJSのプレーヤーBの音声が出力されます。

ロータリーセクターを使った操作

ロードAボタンまたはロードBボタンを押すかわりに、ロータリーセクターを使って操作できます。

- 選択行を演奏したい楽曲に合わせた状態でロータリーセクターを押すと、[CANCEL]、[LOAD A]、[LOAD B]の3つの選択肢がセンターディスプレイに表示されます。
- ロータリーセクターを回して[LOAD A] (または[LOAD B]) を選択してからロータリーセクターを押すと、選択されている楽曲が、DJSのプレーヤーA (またはプレーヤーB) にロードされ、ドライブユニットのオーディオ出力端子A (またはオーディオ出力端子B) からDJSのプレーヤーA (またはプレーヤーB) の音声が出力されます。

メモ

ブラウズボタン (BROWSE)

ブラウズボタンを押すと、センターディスプレイにBROWSE画面が表示されます。

ファンクションボタン

BROWSE画面では、以下の6つのファンクションが選択可能です。

- ・[DISC 1] ・[DISC 2]
- ・[USB 1] ・[USB 2]
- ・[DJS] (DJSが起動していない時は[PC]と表示されます)
- ・[PLAYLIST]

DJSの楽曲を選曲・演奏する場合には[DJS]ファンクションを選択します。その他のファンクションについては、MEP-7000の取扱説明書の「各部の名称と働き」をご覧ください。

トラックリストとプレイリスト

演奏リストの形式は、DJSのプリファレンスの【プレイスタイル】設定画面で切り換えられます。プリファレンスの左側にある設定メニューで【プレイスタイル】をクリックすると【プレイスタイル】設定画面が表示されます。

メモ

上下スクロール

選択行が下端 (もしくは上端) まで移動すると、リストが上下にスクロールして選択されている行を表示します。

アーティストやアルバムの選択

1-4 DJSの楽曲を演奏する

MEP-7000を使って、DJSの【DJ Play】画面のプレーヤー Aとプレーヤー Bを操作することができます。

1 ブラウズボタン（BROWSE）を押してから、ファンクションボタンの [DJS] を押す。

- MEP-7000のセンターディスプレイに、【DJ Play】画面に表示されているトラックリストまたはプレイリストの楽曲のリストが表示されます。

2 ロード A ボタンまたはロード B ボタンを押す。

ロード A ボタン：

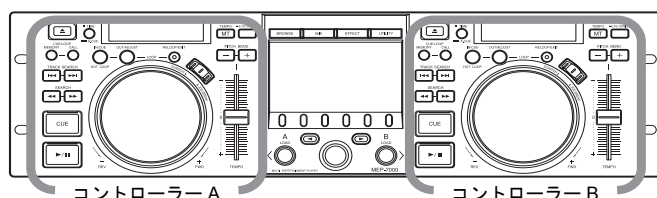
MEP-7000のドライブユニットのオーディオ出力端子Aからは、【DJ Play】画面のプレーヤーAの音声出力されます。

ロード B ボタン：

MEP-7000のドライブユニットのオーディオ出力端子Bからは、【DJ Play】画面のプレーヤーBの音声出力されます。

3 コントローラー Aまたはコントローラー Bを操作する。

- MEP-7000のジョグダイヤルやテンポ調整つまみ、各種ボタンを操作すると、【DJ Play】画面のプレーヤーが連動します。



連動する【DJ Play】画面の機能（プレーヤー機能）

MEP-7000の操作ボタン類	連動する【DJ Play】画面のボタン類
PLAY/PAUSE	プレイ/ポーズボタン
CUE	キューボタン
SEARCH	サーチボタン
TRACK SEARCH	トラックサーチボタン
TIME/A.CUE	タイムモード/オートキューボタン
IN/CUE	ループ操作ボタン（IN/CUE）
OUT/ADJUST	ループ操作ボタン（OUT/ADJUST）
RELOOP/EXIT	ループ操作ボタン（RELOOP/EXIT）
MASTER TEMPO	マスターテンポボタン
TEMPO ±6/10/16/WIDE	テンポコントロールレンジ切替ボタン
TEMPO	テンポ調整つまみ
JOG (-REV/+FWD)	ジョグダイヤル
PITCH BEND	ピッチベンドボタン
SCRATCH	スクラッチボタン

ボタン類の機能については、MEP-7000の取扱説明書の「各部の名称と働き」をご覧ください。

メモ

選曲してから演奏する

DJSの楽曲が選択されている状態でロードAボタン（またはロードBボタン）を押した場合は、選択されているDJSの楽曲がDJSのプレーヤーA（またはプレーヤーB）にロードされて、MEP-7000のドライブユニットのオーディオ出力端子A（またはオーディオ出力端子B）から出力されます。

→「1-3 DJSの楽曲を選曲する」

メモ

スピン（スクラッチジョグモード時）

MEP-7000のジョグダイヤルを素早く回しながら手を離しても、ジョグダイヤルの回転に応じたスピードと方向でジョグダイヤルの回転が停止するまで再生が続きます。マウス操作ではスピン再生はできません。

同時操作

MEP-7000のコントロールユニットからは以下の同時操作ができます。

- サーチボタンを押したままジョグダイヤルを回すと、サーチの再生速度をアップできます。
- キューポイントサンプリング再生中にキューボタンを押したままジョグダイヤルやピッチベンドボタンの操作ができます。
- キューポイントサンプリング再生中にキューボタンを押したままプレイボタンを押すと、キューボタンを離してもキューポイントには、戻らずに再生を続行できます。
- キューポイントサンプリング再生中にキューボタンを押したままループ操作ボタン（IN/CUE）を押すと、再生位置をキューポイントとして登録できます。キューボタンを離すと、キューポイントに戻って待機します。
- スクラッチジョグモード時にジョグダイヤルを押したままキューボタンを押すと、再生位置をキューポイントとして登録できます。ジョグダイヤルを離すと、キューポイントに戻って待機します。
- スクラッチジョグモード時にジョグダイヤルを押したままループ操作ボタン（IN/CUE）を押すと、再生位置をキューポイントとして登録できます。ジョグダイヤルを離しても、キューポイントには戻らずに再生が続行されます。

連動しないプレーヤー機能

MEP-7000の以下のボタンは【DJ Play】画面とは連動しません。

2章 マニピュレータスタイル

マニピュレータスタイルでは、MEP-7000のコントロールユニットを使用し、MEP-7000のドライブユニットは使用しません。

MEP-7000をコンピュータに接続する前に、ドライバソフトウェアをコンピュータにインストールする必要があります。ドライバソフトウェアのインストールが完了するまでは、MEP-7000をコンピュータに接続しないでください。

ドライバソフトウェアのインストール方法については、MEP-7000の取扱説明書の「**ドライバソフトウェアについて**」をご覧ください。

MEP-7000を2台以上接続したとき

MEP-7000を2台以上接続しても、2台目以降のMEP-7000を使ってDJSを操作することはできません。

2-1 コンピュータに接続する

USBケーブルとUSB補助電源ケーブルを使って、MEP-7000をコンピュータに接続します。MEP-7000に付属している各種ケーブル、および、MEP-7000の各種ケーブル端子については、MEP-7000の取扱説明書の「**接続のしかた**」をご覧ください。

1 MEP-7000のコントロールユニットの背面にある5V端子とコンピュータのUSBポートをUSB補助電源ケーブルで接続する。

2 MEP-7000のコントロールユニットの背面にあるPC端子とコンピュータのUSBポートをUSBケーブルで接続する。

3 コンピュータを起動する。

- あらかじめコンピュータを起動しておいて、後からMEP-7000のコントロールユニットを接続することもできます。

！ 注意

マニピュレータスタイル

マニピュレータスタイルについては、MEP-7000の取扱説明書の「**DJソフトウェアを使用する**」をご覧ください。

DJSのバージョンアップ

MEP-7000とDJSを組み合わせて使用するためには、バージョン1.600以上のDJSが必要です。DJSのバージョンアップの方法については、DJSのユーザーズマニュアルをご覧ください。

→「サポートサイトのご利用について」

！ 注意

コンピュータに接続する前に

MEP-7000のコントロールユニットとMEP-7000のドライブユニットとを接続しているリモートコントロール専用ケーブルを取り外してください。

コントロールユニットの電源

MEP-7000のコントロールユニットの電源は、コンピュータのUSBポートから供給されます。USBケーブルとUSB補助電源ケーブルは、コンピュータのUSBポートにダイレクトに接続してください。USBハブなどでUSBポートを分岐させて接続しないでください。

DJSの起動

MEP-7000のコントロールユニットを接続してからDJSを起動してください。また、MEP-7000のコントロールユニットの取り外しは、DJSを終了させてから行なってください。

2-2 DJSのプレーヤーを操作する

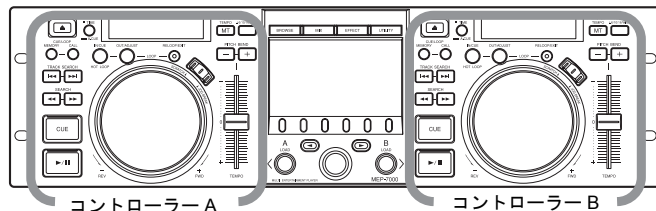
MEP-7000を使って、DJSの【DJ Play】画面のプレーヤーAとプレーヤーBを操作することができます。

1 DJSを起動する。

- DJSが起動すると、【DJ Play】画面が表示されます。

2 コントローラー Aまたはコントローラー Bを操作する。

- MEP-7000のジョグダイヤルやテンポ調整つまみ、各種ボタンを操作すると、【DJ Play】画面のプレーヤーが連動します。



連動する【DJ Play】画面の機能（プレーヤー機能）

MEP-7000の操作ボタン類	連動する【DJ Play】画面のボタン類
PLAY/PAUSE	プレイ/ポーズボタン
CUE	キューボタン
SEARCH	サーチボタン
TRACK SEARCH	トラックサーチボタン
TIME/A.CUE	タイムモード/オートキューボタン
IN/CUE	ループ操作ボタン (IN/CUE)
OUT/ADJUST	ループ操作ボタン (OUT/ADJUST)
RELOOP/EXIT	ループ操作ボタン (RELOOP/EXIT)
MASTER TEMPO	マスターテンポボタン
TEMPO ±6/10/16/WIDE	テンポコントロールレンジ切替ボタン
TEMPO	テンポ調整つまみ
JOG (-REV/+FWD)	ジョグダイヤル
PITCH BEND	ピッチベンドボタン
SCRATCH	スクラッチボタン

ボタン類の機能については、MEP-7000の取扱説明書の「各部の名称と働き」をご覧ください。

メモ

スピン（スクラッチジョグモード時）

MEP-7000のジョグダイヤルを素早く回しながら手を離しても、ジョグダイヤルの回転に応じたスピードと方向でジョグダイヤルの回転が停止するまで再生が続きます。マウス操作ではスピン再生はできません。

同時操作

MEP-7000のコントロールユニットからは以下の同時操作ができます。

- サーチボタンを押したままジョグダイヤルを回すと、サーチの再生速度をアップできます。
- キューポイントサンプリング再生中にキューボタンを押したまま、ジョグダイヤルやピッチベンドボタンの操作ができます。
- キューポイントサンプリング再生中にキューボタンを押したままプレイボタンを押すと、キューボタンを離しても、キューポイントには戻らずに再生を続行できます。
- キューポイントサンプリング再生中にキューボタンを押したままループ操作ボタン (IN/CUE) を押すと、再生位置をキューポイントとして登録できます。キューボタンを離すとキューポイントに戻って待機します。
- スクラッチジョグモード時にジョグダイヤルを押したままキューボタンを押すと、再生位置をキューポイントとして登録できます。ジョグダイヤルを離すとキューポイントに戻って待機します。
- スクラッチジョグモード時にジョグダイヤルを押したままループ操作ボタン (IN/CUE) を押すと、再生位置をキューポイントとして登録できます。ジョグダイヤルを離しても、キューポイントには戻らずに再生が続行します。

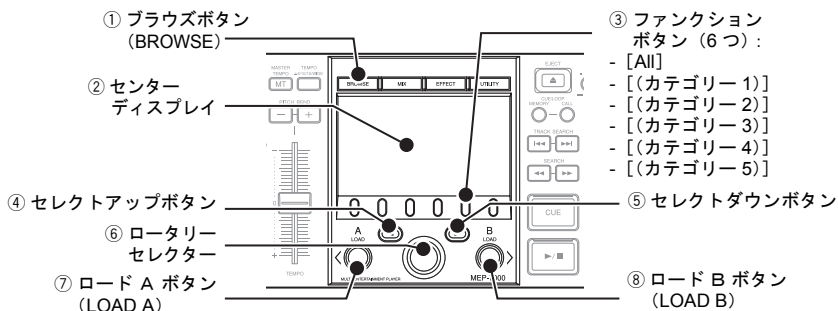
連動しないプレーヤー機能

MEP-7000の以下のボタンは【DJ Play】画面とは連動しません。

- キュー/ループメモリーボタン (CUE/LOOP MEMORY)
- キュー/ループコールボタン (CUE/LOOP CALL)
- ジョグブレイクボタン (JOG BREAK)
- イジェクトボタン (EJECT)

2-3 DJSのリストを操作する

MEP-7000を使って、DJSの【DJ Play】画面のトラックリストまたはプレイリストを操作することができます。



1 ブラウズボタン (BROWSE) を押す。

2 トラックリストまたはプレイリストを操作する。

- MEP-7000のファンクションボタンとロータリーセクター、セレクトダウンボタン、セレクトアップボタンを使って、【DJ Play】画面に表示されているトラックリストまたはプレイリストを操作できます。

カテゴリーの選択 (トラックリストのみ)

【DJ Play】画面のトラックリストのカテゴリー欄の上部に表示されている【All】と5つのカテゴリーが、6つのファンクションボタンに自動的に割り当てられます。ファンクションボタンを押すと該当するカテゴリー内の楽曲が表示されます。

演奏したい楽曲に選択行を合わせる

MEP-7000の操作ボタン類	連動する【DJ Play】画面の機能
ロータリーセクター (回す)	右に回すと選択行が下へ移動します。 左に回すと選択行が上へ移動します。
セレクトダウンボタン (押す)	リストが閉じている場合は、リストが開きます。 リストが開いている場合は、列が右へ移動します。
セレクトアップボタン (押す)	リストが開いている場合は、列が左へ移動します。 左端の列まで移動した場合は、リストが閉じます。
ロータリーセクター (押す)	選択行がジャンルやアーティスト/アルバムなどのカテゴリーにある場合は、選択したカテゴリーの楽曲のリストが表示されます。 選択行が楽曲にある場合は、[CANCEL]、[LOAD A]、[LOAD B]の3つの選択肢がセンターディスプレイに表示されます。

3 演奏したい楽曲に選択行を合わせてから、ロードAボタンまたはロードBボタンを押す。

- ロードAボタン (楽曲のロード) :
選択されている楽曲がDJSのプレーヤーAにロードされます。
- ロードBボタン (楽曲のロード) :
選択されている楽曲がDJSのプレーヤーBにロードされます。

ロータリーセクターを使った操作

ロードAボタンまたはロードBボタンを押すかわりに、ロータリーセクターを使って操作できます。

- 選択行を演奏したい楽曲に合わせた状態でロータリーセクターを押すと、[CANCEL]、[LOAD A]、[LOAD B]の3つの選択肢がセンターディスプレイに表示されます。
- ロータリーセクターを回して[LOAD A] (または[LOAD B]) を選択してからロータリーセクターを押すと、選択されている楽曲が、DJSのプレーヤーA (またはプレーヤーB) にロードされます。

メモ

トラックリストとプレイリスト

演奏リストの形式は、DJSのプリファレンスの【プレイスタイル】設定画面で切り換えられます。プリファレンスの左側にある設定メニューで【プレイスタイル】をクリックすると【プレイスタイル】設定画面が表示されます。

ブラウズボタン (BROWSE)

ブラウズボタンを押すと、センターディスプレイにBROWSE画面が表示されます。

ファンクションボタン

BROWSE画面では、カテゴリーを直接選択して表示する機能が割り当てられます。

メモ

カテゴリー欄の表示

【DJ Play】画面のカテゴリー欄は、[All]、[Artist-Album]、Topカテゴリー、Otherカテゴリーの順に表示されています。Topカテゴリーの表示の順番は、【DJ Play】画面でドラック&ドロップして入れ換えることができます。

上下スクロール

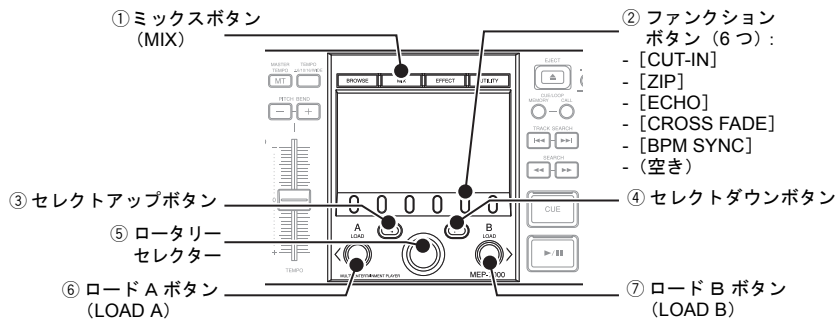
選択行が下端 (もしくは上端) まで移動すると、リストが上下にスクロールして選択されている行を表示します。

プレイリストの場合

演奏リストの形式がプレイリストの場合は、列を左右に移動させることはできません。セレクトダウンボタンを押すとリストの横幅が広がり、セレクトアップボタンを押すとリストの横幅が縮まります。

2-4 DJSのミキサーを操作する

MEP-7000を使って、DJSの【DJ Play】画面のミキサーを操作することができます。



1 ミックスボタン (MIX) を押す。

2 ミキシングパラメータを設定する。

- ファンクションボタン、セレクトアップボタン、セレクトダウンボタンを使ってミキシングの設定します。

連動する【DJ Play】画面の機能 (ミックス機能)

MEP-7000の操作ボタン類	連動する【DJ Play】画面の機能
ファンクション [CUT-IN]	ミックスモード：カットイン
ファンクション [ZIP]	ミックスモード：ジップ
ファンクション [ECHO]	ミックスモード：エコー
ファンクション [CROSS FADE]	ミックスモード：クロスフェード
ファンクション [BPM SYNC]	スレーブ側の再生速度をマスター側に合わせる。
セレクトアップボタン	ビートアジャスト：プレーヤーA
セレクトダウンボタン	ビートアジャスト：プレーヤーB

3 ロードAボタンまたはロードBボタンを押す

- ロードAボタン (MixまたはAuto Mixの開始)：**
【DJ Play】画面のクロスフェーダーがプレーヤーBからプレーヤーAの方向に移動を開始します。プレーヤーAがマスターの時には、移動を開始しません。
途中で反対方向に戻したい場合はロードBボタンを押します。
- ロードBボタン (MixまたはAuto Mixの開始)：**
【DJ Play】画面のクロスフェーダーがプレーヤーAからプレーヤーBの方向に移動を開始します。プレーヤーBがマスターの時には、移動を開始しません。
途中で反対方向に戻したい場合は、ロードAボタンを押します。

クロスフェーダーの移動速度 (拍数) の指定

各ミックスモード毎にクロスフェーダーの移動速度 (拍数) を指定できます。ロータリーセレクターを押すと、【DJ Play】画面に選択可能な拍数の選択メニューが表示されますので、ロータリーセレクターを回して選択してから、ロータリーセレクターを押します。

クロスフェーダーのマニュアル操作

ロードAボタンまたはロードBボタンを押すかわりに、ロータリーセレクターを回して、マニュアルでクロスフェーダーを移動させることができます。右に回すと右方向へ、左に回すと左方向へクロスフェーダーのつまみが移動します。MixまたはAuto Mixの途中でも、ロータリーセレクターを回して、マニュアルでクロスフェーダーを移動させることができます。

メモ

DJSのミキサー機能 (内部ミキサー)

DJSのミキサー機能を使用する場合は、DJSの設定を内部ミキサーに設定します。詳しくは、DJSのユーザーズマニュアルの「[1-1 DJSのミキサー機能を使用する場合](#)」および「[8-4 ミキサーとサウンドカードの設定](#)」をご覧ください。

ミックスボタン (MIX)

ミックスボタンを押すと、センターディスプレイにMIX画面が表示されます。

ファンクションボタン

MIX画面では、4種類のミックスモード選択とBPMシンクが割り当てられます。

外部ミキサーの場合

DJSのミキサーが外部ミキサーに設定されている場合は、BPMシンクだけが操作可能です。

メモ

マスターとスレーブ

最初に再生を開始したプレーヤーがマスター、反対側のプレーヤーがスレーブになります。以下の条件の時にマスターとスレーブが入れ替わります。

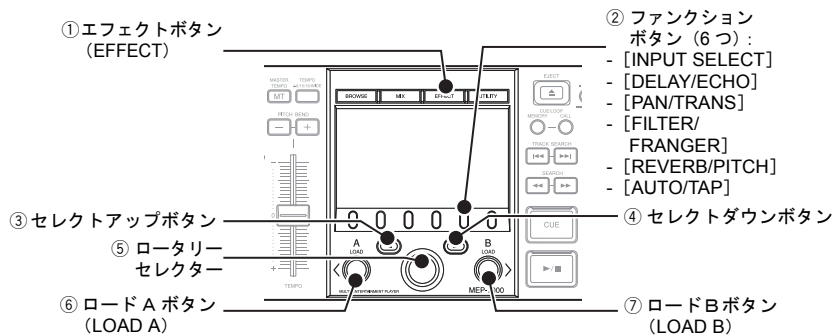
- クロスフェーダーをスレーブ側の端まで移動させた時
- 両側のプレーヤーが共に再生中で、マスター側をポーズした時
- 両側のプレーヤーが共に再生中で、マスター側の楽曲を入れ替えた時

ビートアジャスト (プレーヤーA/プレーヤーB)

再生されている楽曲を聞きながらビートの位置を設定します。4拍子の頭の拍のタイミングでセレクトアップボタンまたはセレクトダウンボタンを押します。

2-5 DJSのエフェクターを操作する

MEP-7000を使って、DJSの【DJ Play】画面のエフェクターを操作することができます。



1 エフェクトボタン (EFFECT) を押す。

2 エフェクトパラメータを設定する。

- ファンクションボタン、ロードAボタン、ロードBボタン、セレクトアップボタン、セレクトダウンボタンを使ってエフェクトの設定をする

連動する【DJ Play】画面の機能 (エフェクト機能)

MEP-7000の操作ボタン類	連動する【DJ Play】画面の機能
ファンクション [INPUT SELECT]	チャンネル切換：チャンネルA/チャンネルB/マスター
ファンクション [DELAY/ECHO]	エフェクト選択：ディレイ/エコー
ファンクション [PAN/TRANS]	エフェクト選択：パン/トランス
ファンクション [FILTER/FRANGER]	エフェクト選択：フィルタ/フランジヤ
ファンクション [REVERB/PITCH]	エフェクト選択：リバーブ/ピッチ
ファンクション [AUTO/TAP]	BPM表示切換：AUTO/TAP
ロードAボタン	TAP入力
ロードBボタン	TAP入力
セレクトアップボタン	エフェクトビート：ダウン
セレクトダウンボタン	エフェクトビート：アップ

3 ロータリーセクターを操作する

- ロータリーセクターを回すと、エフェクトのレベル/デプス (選択したチャンネルの原音と選択したエフェクトの効果音とのバランス) を調整できます。
- ロータリーセクターを押すと、エフェクトがONになり、選択したチャンネルに効果音が出力されます。もう一度押すとエフェクトがOFFになります。

メモ

エフェクトボタン (EFFECT)

エフェクトボタンを押すと、センターディスプレイにEFFECT画面が表示されます。

ファンクションボタン

EFFECT画面では、チャンネル切換と8種類のエフェクト選択とBPM表示切換が割り当てられます。

外部ミキサーの場合

DJSのミキサーが外部ミキサーに設定されている場合は、EFFECT画面は使用できません。

メモ

チャンネル切換

エフェクトをかけるチャンネルを、チャンネルA、チャンネルB、マスターの中から選択します。

エフェクト選択

4つのファンクションボタンに割り当てられている8種類のエフェクトから選択できます。

BPM表示切換

BPM (ビート数/1 分間) の表示は、AUTOまたはTAPが選択できます。

BPM (AUTO)

選択されているチャンネルの楽曲から検出したBPM値が表示されます。

BPM (TAP)

ロードAボタンまたはロードBボタンを連続で2回以上押すと、その間隔がBPM値として表示されます。

エフェクトビート

エフェクトの効果音は、表示されているBPMを元に、残響、移動、反響などの周期 (時間) が設定されます。この周期 (時間) は、セレクトアップボタンとセレクトダウンボタンを使って調整することができます。ただし、エフェクト選択でピッチが選択されている場合は、セレクトアップボタンとセレクトダウンボタンを使って音程を調整することができます。

3章 バージョンアップ

MEP-7000などのハードウェアを制御するために、あらかじめハードウェア製品に組み込まれているプログラムをファームウェアと呼びます。

DJSのユーザー登録が完了すると、DJSを使ってMEP-7000のファームウェアをバージョンアップすることができます。

ユーザー登録およびファームウェアのバージョンアップを行う前に

コンピュータをインターネットに接続し、コンピュータの管理者に設定されているユーザーでログインしてください。

3-1 ユーザー登録する

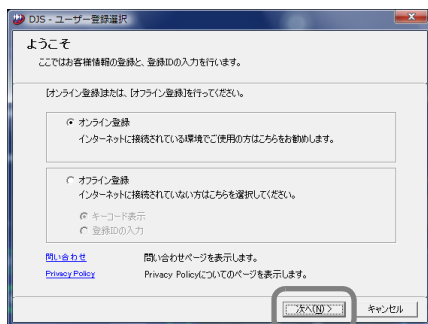
ユーザー登録をしないでDJSを使用できる試用期間は60日間です。試用期間を過ぎるとDJSは利用できなくなります。インストール後、60日以内にユーザー登録を完了させてください。ユーザー登録が完了すると、バージョンアップなどのサポートサービスを利用できます。→「[サポートサイトのご利用について](#)」

1 DJSのメニューで[Help]をクリックしてから[ユーザー登録]をクリックする。

- ・[ユーザー登録]をクリックすると、【ユーザー登録選択】画面が表示されます。

2 【ユーザー登録選択】画面が表示されたら、[オンライン登録]をクリックしてから、[次へ]をクリックする。

- ・[次へ]をクリックすると、【オンライン登録】画面が表示されます。



インターネットに接続されていない方は（オフライン登録）

インターネットに接続できないなどの理由でオンライン登録できない場合は、「ユーザー登録カード」にキーコードと必要事項を記入して郵送してください。弊社にて「ユーザー登録カード」を受け付けた後、試用期間を解除するための登録IDを返送いたします。

→「[試用期間とユーザー登録について](#)」

3 【オンライン登録】画面に必要事項を入力してから、[送信]をクリックする。

- ・【オンライン登録】画面は、「ユーザー情報入力1/2」「ユーザー情報入力2/2」「入力内容確認」の3画面で構成されています。
- ・[送信]をクリックすると、入力いただいた情報が弊社のサーバーに登録されて【登録ID設定完了】メッセージが表示されます。

4 【登録ID設定完了】メッセージが表示されたら、[OK]をクリックする。

- ・[OK]をクリックすると、【登録ID設定完了】メッセージを閉じます。

！ 注意

Windows Vistaの場合

以下の手順で管理者の設定を行ってください。

1. コンピュータの管理者に設定されているユーザーでログインする。
2. デスクトップの[DJS]のショートカットアイコンを右クリックして[プロパティ]をクリックする。
3. 【DJSのプロパティ】画面の[互換性]タブをクリックする。
4. [管理者としてこのプログラムを実行する]をクリックしてチェックボックスをオンにする。
5. [OK]をクリックして【DJSのプロパティ】画面を閉じる。

メモ

試用期間が終了した場合

60日を過ぎるとDJSは起動しなくなり、ユーザー登録を促すメッセージが表示されます。

メモ

個人情報保護方針

バイオニアグループにおける下記の使用目的のためにお客様の個人情報を収集させていただいております。

1. お買い上げいただいた商品のアフターサービスをご提供させていただくため
2. 商品に関する重要な情報やイベント情報を電子メールにてお客様にお知らせするため
3. お客様よりアンケートを収集

3-2 ファームウェアをアップデートする

DJSを使って、MEP-7000のファームウェアを最新のバージョンにアップデートできます。

更新パッケージをダウンロードしてアップデートを実行するためには、コンピュータをインターネットに接続し、コンピュータの管理者に設定されているユーザーでログインしてください。

ファームウェアのバージョンアップを行う前に

MEP-7000のアップデートはユーザー登録が完了していないと実行することはできません。

事前にユーザー登録を完了させてください。→「3-1 ユーザー登録する」

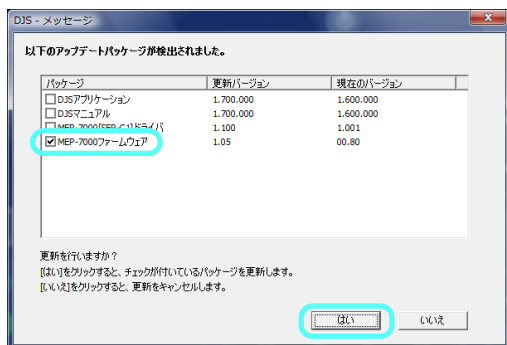
DJSを起動する前に、MEP-7000のドライブユニットとコントロールユニットをリモートコントロール専用ケーブルで接続し、MEP-7000のドライブユニットとコンピュータをUSBケーブルで接続してから、MEP-7000のドライブユニットの電源を入れてください。→「1-1 コンピュータに接続する」

MEP-7000を2台以上持っているとき

2台以上のMEP-7000を同時にアップデートすることはできません。1台ずつコンピュータに接続してアップデートしてください。

- 1 DJSのメニューで[Help]をクリックしてから[バージョンアップ]をクリックする。
 - ・[バージョンアップ]をクリックすると、弊社のサーバーで更新パッケージの有無を確認して【アップデートパッケージ検出】画面が表示されます。
 - ・現在使っているものより新しい更新パッケージが存在しない場合は、バージョンアップは行なわれません。

- 2 【アップデートパッケージ検出】画面が表示されたら、[MEP-7000ファームウェア]チェックボックスをクリックしてオンにしてから[はい]をクリックする。
 - ・[はい]をクリックすると更新パッケージのダウンロードが始まります。ダウンロードが終わると【バージョンアップの開始】メッセージが表示されます。



- 3 【バージョンアップの開始】メッセージが表示されたら、[OK]をクリックする。
 - ・[OK]をクリックするとアップデートが始まります。アップデートが終わると【バージョンアップの完了】メッセージが表示されます。

- 4 【バージョンアップの完了】メッセージが表示されたら、[OK]をクリックする。
 - ・[OK]をクリックすると【バージョンアップの完了】メッセージを閉じます。

- 5 MEP-7000の電源を切る。

- ・MEP-7000の電源を一旦切らないとバージョンアップは有効になりません。

！ 注意

Windows Vistaの場合

以下の手順で管理者の設定を行なってください。

1. コンピュータの管理者に設定されているユーザーでログインする。
2. デスクトップの[DJS]のショートカットアイコンを右クリックして[プロパティ]をクリックする。
3. 【DJSのプロパティ】画面の[互換性]タブをクリックする。
4. [管理者としてこのプログラムを実行する]をクリックしてチェックボックスをオンにする。
5. [OK]をクリックして【DJSのプロパティ】画面を閉じる。

MEP-7000を接続する前に

ドライバソフトウェアをコンピュータにインストールする必要があります。ドライバソフトウェアのインストールが完了するまでは、MEP-7000をコンピュータに接続しないでください。ドライバソフトウェアのインストール方法については、MEP-7000の取扱説明書の「ドライバソフトウェアについて」をご覧ください。

メモ

ログインネームとパスワード

弊社のサーバーにアクセスすると、ユーザー登録の際に指定した「ログインネーム」と「

■ サポートサイトのご利用について

DJSの操作方法や技術的な質問をお問い合わせいただく前に、DJSのCD-ROMに収録されているユーザーズマニュアルとDJSのサポートサイトに掲載されておりますFAQを共にご確認ください。

- DJSのサポートサイトへ接続するためには、DJSのメニューで[File]をクリックしてから[Internet]をクリックしてください。
DJSのサポートサービスをご利用になる場合は、ユーザー登録の際にご指定いただきました「ログインネーム」と「パスワード」が必要です。
- DJSのサポートサービスをご利用になる場合は、お客様のお名前・製品名・インストールキー・コンピュータの機種名およびスペックの詳細（CPU・メモリ搭載量・接続している周辺機器など）・オペレーティングシステムのバージョン・具体的な不具合の症状を必ずご連絡ください。
- DJSに対するサポートは、ユーザー登録が完了されている方でなければ一切受けられません。ユーザー登録の際にご指定いただきました「ログインネーム」と「パスワード」は、「インストールキー」や「登録ID」と同様、お忘れにならないように十分ご注意ください。
- インストールやユーザー登録でお悩みのお客様は、インターネットのホームページまでお問い合わせくださいますようお願いいたします。

<インストールやユーザー登録についてのお問い合わせ>

<http://www.prodjnet.com/djs/support>

※ コンピュータや周辺機器など、弊社の取り扱い製品以外の組み合わせや技術的な質問に関しては、各メーカーまたは販売代理店へご確認くださいませようをお願いいたします。

- 今後、DJSの機能・性能向上のためのバージョンアップを予定しております。ユーザー登録を行っていただきますとサポートサイトのご利用が可能になり、アップデートプログラムをダウンロードすることができます。是非ともこのアップデートプログラムによるバージョンアップを行っていただき、常に最新バージョンをお使いいただきますようお願い申し上げます。

■ 試用期間とユーザー登録について

DJSには、インストールしていただいてから60日間の「試用期間」が設定されています。この「試用期間」とは、ユーザー登録をしないでDJSをご使用になれる期間をいいます。「試用期間」を過ぎるとDJSはご利用できなくなりますので、インストール後60日以内にユーザー登録を完了させてください。

- インターネットに接続されているお客様には、オンラインでのユーザー登録を受け付けております。
→ [「3-1 ユーザー登録する」](#)
- インターネットに接続されていないお客様は、「ユーザー登録カード」に必要事項を記入して郵送してください。
→ [「ユーザー登録カードの郵送先」](#)
→ [「ユーザー登録カード」](#)

ユーザー登録カードを記入する上での注意

- 「ログインネーム」と「パスワード」は、お客様がサポートサービスをご利用になる際の本人確認のために必要になります。
- ユーザー登録カードの「ログインネーム」欄と「パスワード」欄に、8文字以上10文字以下の英数字で指定してください。
- ユーザー登録カードの「ソフトウェアインストールキー」欄には、インストールキーシール（Installation Key Sticker for User Registration）を貼り付けてください。
- ユーザー登録カードの「ソフトウェア言語」欄には、DJSをインストールする際に8言語（英語／フランス語／ドイツ語／イタリア語／オランダ語／スペイン語／繁体中国語／日本語）の中から選択した言語を記入してください。
- 「キーコード（Key Code）」は、DJSの画面でご確認いただけます。→ [「オフライン登録（キーコード表示）」](#)
- ユーザー登録カードの「キーコード（Key Code）」欄に、画面に表示される8桁の英数字を転記してください。
- 数字の1と7、数字の1と英字のI、数字の2と英字のZなどは、区別が付くように丁寧に記入してください。また、数字の0はØ（ゼロに斜線）、英字のOはŌ（オーに横線）などのように区別が付くように記入してください。

弊社にて「ユーザー登録カード」を受け付けた後、「試用期間」の設定を解除するための「登録ID」を返送いたします。→ [「オフライン登録（登録IDの入力）」](#)

<ユーザー登録カードの郵送先>

「ユーザー登録カード」の宛先は以下のとおりです。お客様がお住まいの地域によって宛先が異なりますのでご注意ください。

North America

PIONEER ELECTRONICS (USA) INC.
BUSINESS SOLUTIONS DIVISION, PRO AUDIO GROUP
2265 East 220th Street, Long Beach, CA 90810, U.S.A

Europe

PIONEER EUROPE NV
MULTIMEDIA DIVISION
Pioneer House, Hollybush Hill, Stoke Poges, Slough SL2 4QP U.K.

South Asia, Southeast Asia

PIONEER ELECTRONICS ASIACENTRE PTE. LTD.
MULTIMEDIA DEPARTMENT
253 Alexandra Road, #04-01, Singapore 159936

HongKong

PIONEER (HK) LIMITED
SALES AND MARKETING DEPARTMENT
Suite 901-906, 9th Floor World Commerce Centre, Harbour City 11
Canton Road, Tsim Sha Tsui Kowloon, Hong Kong

Taiwan

PIONEER HIGH FIDELITY TAIWAN CO., LTD.
SALES DIVISION, INDUSTRIAL ELECTRONIC SECTION
13F, No. 44, Sec. 2, Jhongshan N. Road, Taipei City, Taiwan

Oceania

PIONEER ELECTRONICS AUSTRALIA PTY. LTD.
178-184 Boundary Road, Braeside, Victoria 3195, Australia

Middle East, Africa

PIONEER GULF, FZE.
Lob 11-017, Jabel Ali Free Zone, P.O.Box 61226, Jabel Ali, Dubai, U.A.E.

Central & South America

PIONEER INTERNATIONAL LATIN AMERICA, S.A.
SALES DEPARTMENT
Plaza Credicorp Bank Panama, 50 Street, #120, 14th Floor
P.O. Box 0816-01361, Panama, Rep of Panama

Mexico

PIONEER ELCTRONICS DE MEXICO, S.A. DE C.V.
Blvd. Manuel Avila Camacho No. 138, Piso 10, Col. Lomas de
Chapultepec, Mexico, D.F. C.P. 111000 Deleg. Miguel Hidalgo

日本

パイオニア株式会社 HBGプロSV事業部 ユーザー登録係
153-8654 東京都目黒区目黒1-4-1

ユーザー登録カード

(弊社使用欄：あなたの登録 ID _____)

※ この度は、パイオニア製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。この登録カードに記載返送していただき、ユーザー登録をしていただくようお願い申し上げます。
なお太文字の項目は、登録には必須です。ユーザー登録が完了いたしましたら、登録 ID をご返送いたします。記載内容を忘れないように、お願いいたします。

① ログインネーム

(半角英数字 8 文字以上 10 文字以下)

② パスワード

(半角英数字 8 文字以上 10 文字以下)

③ ソフトウェア インストールキー
(Installation Key)

インストールキーシール (Installation Key Sticker) を貼付してください。

④ ソフトウェア名およびバージョン番号

⑤ ソフトウェア言語

⑥ キーコード (Key Code)

⑦ 電子メールアドレス

パイオニアグループにおける下記の使用目的のためにお客様の個人情報を収集させていただいております。

1. お買い上げいただいた商品のアフターサービスをご提供させていただくため
2. 商品に関する重要な情報やイベント情報を電子メールにてお客様にお知らせするため
3. お客様よりアンケートを収集させていただき、調査結果を商品企画に反映するため

* お客様から収集する個人情報は弊社が定める個人情報保護方針に則って厳重に管理いたします。
弊社の個人情報保護方針はホームページ (<http://www.prodjnet.com/privacy.html>) でご覧いただけます。

パイオニア株式会社

アンケート (ご回答いただいたものは、公開することはありません。今後の製品への参考とさせていただきます。)

① ご購入店 _____ ② 性別 ☐ 男性 ☐ 女性 ③ 年齢 _____

④ よくいかれるクラブがございましたらお教えてください。

(所在地) _____ (店名) _____

⑤ お客様は以下のうちどれに当てはまると思いますか？ 最もふさわしいと思われるものを1つお選びください。

☐ Club DJ ☐ Mobile DJ ☐ Bedroom (Hobby) DJ ☐ Owner (Shop type: _____)
☐ その他 _____

⑥ DJ 歴をお教えてください。 _____ 年

⑦ DJS でプレイする時にかける音楽をお教えてください。(いくつでも)

☐ House ☐ Trance ☐ Jungle/Drum&Bass ☐ Ambient ☐ Hip-Hop/Rap ☐ Jazz ☐ Dance Classic ☐ Rock
☐ Techno ☐ Alternative ☐ Break Beat ☐ Funk ☐ Garage ☐ Latin ☐ R&B ☐ Swing ☐ Old School
☐ Wave ☐ その他 _____

⑧ 講読されている雑誌がありましたらお教えてください。

1. _____ 2. _____ 3. _____

⑨ 本製品を何でお知りになりましたか？

☐ カタログ ☐ 楽器店・電器店 ☐ ショー・展示会 ☐ PC ショップ ☐ パイオニアホームページ ☐ インターネット
☐ 友人・知人の紹介 ☐ 雑誌 ☐ その他 _____

⑩ 本製品ご購入の際に重視されたポイントはどれでしょうか？

☐ 価格 ☐ サイズ ☐ 機能 ☐ 操作性 ☐ 信頼性 ☐ デザイン ☐ ブランド ☐ その他 _____

アンケートにご協力いただきありがとうございました。ユーザー登録が完了いたしましたら、60 日間の使用期限を解除するための